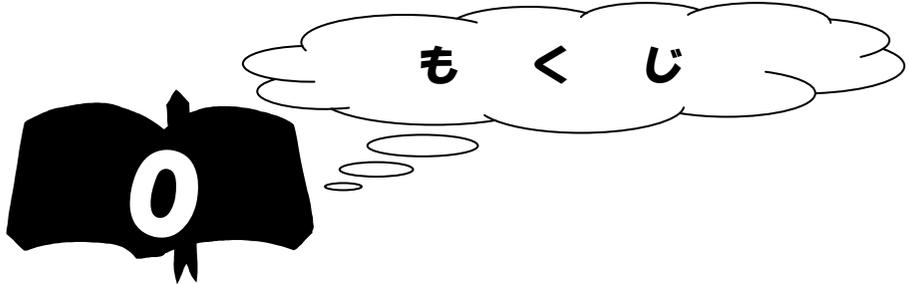


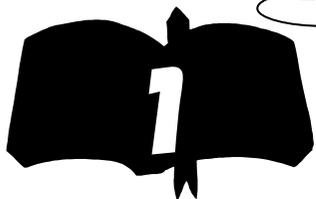


# 文学研究会 Manual

Ver.1.00  
2009.03.03 作成



- 1.文学研究会って？
- 2.規約
- 3.役職紹介
- 4.機関誌について
  - \* ゆきかぜ&コトノハについて
  - \* 有志冊子について
- 5.年間スケジュール
  - \* 年間スケジュール表
  - \* 主なイベントの説明
- 6.他サークルとの交流イベントについて
- 7.その他



文学研究会って？

### ●サークルについて

文学研究会は、文学、特に小説などを取り扱うサークルです。

小説とひとことでもジャンルがたくさんあるように、サークル員の好みの作家も作品もさまざま。

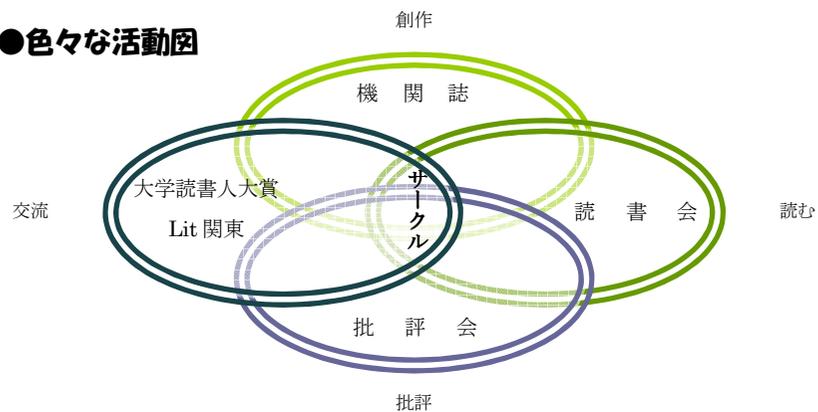
文学研究会はジャンルにこだわりなく、読む、書く、交流するサークルなのです。

### ●主な活動

- ・週一回の部会
- ・サークル員作品の批評会
- ・学祭、合宿
- ・機関誌（サークル誌）での創作活動
- ・定期開催のサークル員による読書会
- ・他大学文芸サークルとの交流イベント

etc...

### ●色々な活動図



規約

### ●文学研究会の基本的なルールです

- \* 随時改定されていくものです
- \* 場合によっては、虎の巻に書かれているものとは規約が変わっている場合もあります。

### ■CONTENTS■

- 文学研究会について
- 定例会について
- 部会について
- 意思決定の流れ
- 批評会について
- 読書会について
- 入退部について
- 選挙について
- 虎の巻について

### ■文学研究会について■

- ・文学研究会は文学を扱っている公認サークルです。扱うジャンルは幅広く、純文学からライトノベルまでサークル員の興味も様々です。
- ・主な活動は機関誌の発行と読書会です。機関誌は二種類あり、『ゆきかぜ』は年に三回、テーマ誌『コトノハ』は年に二回発行されています。
- ・他大の文芸サークルと「大学読書人大賞」や「関東文芸サークル連盟」を通して交流しています。

### ■定例会について■

- ・定例会は週に一度 12:40 から行われます。  
※ただし、長期休暇と試験期間また議題がない場合は除く。
- ・定例会では部会で話し合う内容を事前に整理し、部会を円滑に進める場とします。
- ・参加は任意ですが、役員は毎回参加するのが望ましいです。
- ・定例会は 2007 年度後半から行われています。

### ■部会について■

- ・部会は週に一度 18:30 から行われます。  
※ただし長期休暇・試験期間を除く。
- ・部会は小会議と批評会（後述）で構成され、小会議は主に定例会の内容を報告し、意見の吸い上げを行う場とします。
- ・小会議では長時間の話し合いは原則行いませんが、重要な議題がある場合は長時間の話し合いも行います。
- ・参加は任意です。

### ■意思決定の流れ■

- ①定例会で議題決定と大まかな方向づけをする。
- ②定例会報告メーリングリスト（以下、ML）と部会中の小会議、また議事録等で意見の吸い上げをする。
- ③②で出た意見を元に定例会で調整
- ④次の小会議で決定

### ■批評会について■

- ・批評会は「批評会用紙」を使い、事前に用紙に記入しておきます。また部長は作者から質問を聞き、ML で全体に報告します。
- ・批評会は、
  - ①参加者が作者に「批評会用紙」を提出する。
  - ②参加者は小グループに分かれ話し合う。その間作者は提出された「批評会用紙」に目を通して見る。
  - ③グループ毎に出た意見を報告する。
  - ④作者を交えた質疑応答。
  - ⑤作者の一言。

という流れです。

### ■読書会について■

- ・読書会は現在、月に一度ほどのペースで行われています。
- ・部長に「扱いたい作品」および「日時」を報告すれば行うことができます。
- ・形式は特に定まっていません。  
※過去の例からすると、主催者が作成した作者の略歴や作品について書かれているレジユメを使用する事が多いです。

### 【参考】2006 年度～2008 年度の読書会記録

年度	作品	作者	出版社	主催者
H18年(2006年)	インストール	織矢りさ	河出文庫	ud
	ネガティブハッピー・チェーンソーエッチ	浅本竜彦	角川文庫	椛田U字
	女子大生会社士の事件簿DX1 ベンチャーの王子様	山田真哉	角川文庫	出雲
	ピーターパン・エンドロール	日日日	新風舎文庫	上山直人
	氷菓	米澤穂信	角川文庫	白風明苑
H19年(2007年)	二〇〇二年のスロウ・ポート	古川日出男	文春文庫	mau
	アーモンド入りチョコレートワルツ(『アーモンド入りチョコレートワルツ』収録)	森絵都	角川文庫	瀬野ハルカ
	ある老人の図書館(『老人のための残酷童話』収録)	倉橋由美子	講談社文庫	建築废墟
	川を泳いで渡る蛇(『阿修羅ガール』収録)	舞城王太郎	新潮文庫	針山吾郎
	スキップ	北村薫	新潮文庫	渡間葉夏
H20年(2008年)	青年のための読書クラブ	桜庭一樹	新潮社	木行ハジメ
	死神の精度	伊坂幸太郎	文春文庫	建築废墟
	虫愛でる姫君(『堤中納言物語』収録)	作者不明	岩波全集	蒼色葉
	人間椅子	江戸川乱歩	角川ホラー文庫	井
	夢十夜(『夢十夜・文鳥』収録)	夏目漱石	新潮文庫	建築废墟
桜の園	チェーホフ	岩波文庫	機織子	
サロメ	ワイルド	岩波文庫	FA	

## ■入部・退部について■

### <基本原則>

- ・当規則は文学研究会全会員に適用されるものとする。
- ・会員とは文学研究会に「仮入会届」「入会届」「継続届」のいずれかを提出し、その届が出されてから有効期限が切れていない者を指す。
- ・会員は名簿に記載され、同時にMLに登録するものとする。
- ・届はMLと共に副部長が管理する。
- ・名簿は届を基に作成され、MLと一致していることが望ましい。

### <入会、継続について>

- ・入会は仮入会届、あるいは入会届の提出をもって受け付ける。
- ・仮入会届の有効期限は提出後から数えて5回目の部会が行われる日までとする。
- ・仮入会届の有効期限内に入会届を提出した場合は有効期限が年度末まで延長される。提出なき場合は会員からはずされるものとする。
- ・入会届の有効期限は提出時期にかかわらず年度末までとする。会員は年度末毎に次年度の当会への所属意思の有無を表明する。その意思提示方法は原則として「継続届」「退会届」の提出によるものとする。
- ・継続届の提出期間は冬休みが明けてから春休みが始まるまでとする。
- ・継続届を提出した場合、翌年度まで有効期限を延長する。

### <退会について>

- ・退会届は時期を問わず受け付ける。届が提出された場合、メーリングリストから削除され、名簿からも翌年度の更新時に削除される。
- ・有効期限が終了したにもかかわらず、「継続届」および「退会届」が提出されない場合は警告し、所属意思を確認する。警告後の一週間以内に所属意思の確認ができない場合、退会したものとする。
- ・何らかの理由により期限内に届を提出することができないが所属意思の確認がとれる場合、該当理由の消滅後速やかに届を提出することを条件に猶予する。

## ■選挙（役職交代）について■

### (1) 渉外、編集長を除いた全役職の選挙

各役職（渉外、編集長を除く）は学祭終了後の11月中～下旬の選挙で決定されます。

### <選挙の手順>

- ①役職交代1ヵ月前に選挙管理委員を決定、立候補者を募集する。  
この時、立候補者は「立候補表明文」で立候補を表明する。
- ②役職交代1週間前に立候補を締め切る。  
立候補者が不在なら前任者が推薦する。被推薦者は書式を書く必要はない。
- ③立候補を締め切ってから三日以内に選挙に参加できない会員向けにメール投票を開始。  
候補者が二名以上の役職は、同時に「立候補表明文」を流す。
- ④役職交代当日、部会で選挙を行う。  
選挙管理委員は役職に就いていない四年生を三人以上とする。

### <当日の流れ>

- ①18:30(部会開始と同時に)メール投票を締め切る
- ②「立候補表明文」配布
- ③投票用紙配布。記入。
- ④投票用紙回収
- ⑤集計・発表

### <注意事項>

- ・投票はメール投票と直接投票で行う。メール投票は選挙管理委員が受け付け、期限は当日の18:30(部会開始)まで。メール投票を行った者は直接投票に参加できない。
- ・候補者が二名以上の場合単記投票、候補者が一名の場合は信任投票で行われる。
- ・単記投票の場合、仮に一位と二位の差が一票でもより票数の多い候補者が選ばれたとみなす。
- ・同票になった場合は、「当事者どうしの話し合い」「くじ引き」「じゃんけん」の手段をとる。
- ・信任投票の場合、「メール投票+直接投票」数の2/3に達した時、信任されたとみなす。

\*投票用紙(メール投票)の例

【部長】

法政太郎 ( )

文学次郎 ( )

【副部長】

市ヶ谷花子 ( )

※信任する候補者に○をつけてください。

- ・票数は選挙後MLで公開する。
- ・編集委員に関しては10人前後を目安に立候補を募る。選挙は行わない。
- ・「立候補表明文」の書式は特に定めない。

(2) 渉外の選挙

渉外は「大学読書人大賞」贈賞式終了後の6月中～7月上旬の選挙で決定される。

選挙の手順、ルールは「(1) 渉外、編集委員を除いた全役職の選挙」と同様。

(3) 編集長の選挙

編集作業経験などを考慮し、基本的に編集委員内から次期編集長を選出する。前編集長の推薦を受けた編集委員はその推薦を加味した上で立候補をするかしないかの判断をし、役員選挙での投票により決定する。また推薦を受けていない編集委員あるいは編集委員でない者の立候補も可能とする。推薦をされた者とそうでない者の公平性の有無は考慮せざるを得ないが、編集長からの推薦は冊子発行を行う責任を考えた上での編集委員会総意とする。なお推薦の有無にかかわらず立候補の手順は前述の<選挙の手順>に準ずる。

■ 虎の巻について ■

- ・虎の巻は文学研究会の活動を把握するために作成される。
- ・虎の巻作成者は役職のひとつとして扱われる。
- ・虎の巻は年に一度(3月)に改定されますが、その後変更があれば8～9月にもう一度改定される。
- ・必ずしも虎の巻に記述されている内容に従う必要はない。



ここでは役員の仕事内容について紹介しますv

■役員とは…  
文研を運営していくにあたって、重要な仕事をして支える人たちです。

\*注意  
編集委員は役員ではありませんが、ここで仕事内容の紹介をします

■CONTENTS■

部長  
副部長  
会計  
幹事  
渉外  
HP管理  
編集長  
編集委員

## 部長

部長はサークル運営を円滑に進めるため、定例会・部会を招集する義務を負います。そのため個々の活動を把握することが求められます。

▼具体的な仕事は以下の通り。

- 週一度の定例会や部会の招集、進行。
- 行事ごとの教室申請、部会などのレジュメの作成、MLでの報告など。
- csk 代表者会議など、各種会議への出席。
- 学生部に提出する書式の作成。
- スケジュール管理。
- 各種イベントにおける雑務。

## 副部長

基本的に部長の補佐的な立場。また名簿管理などサークル運営を円滑にしていくための役目も担っています。

▼具体的な仕事は以下の通り

- 書記、定例会報告帳：レジュメに部会の話し合いを書き込み部室に保管する。
- 届の作成：各種届の管理（規約参照）
- 名簿及びMLの作成と管理。
- 部長の仕事補佐。またCSKなどの会議出席。
- 部室の掃除、ロッカー整理：棚の使い方を規定。冊子の貸し出し管理も含む。
- ラックに置いてある冊子の捌けた数が編集長から報告されるので、その数も管理。

## 会計

主にサークルのお金の管理をする役職です。具体的には、集めた部費を預かる、学校から補助金が下りるように書類を書く等。サークルの銀行口座の名義も預かっています。

▼具体的な仕事は以下の通り

○普段の仕事

備品購入の領収書を預かって、使った分のお金を部費から支払います。

預かった領収書は七月、十一月、二月の年三回に、補助金支払い申請書（下記参照）と一緒に学生センターに提出します。そうすると、提出した領収書の合計ぶんが口座に振り込まれます。

☆補助金支払い申請書とは？

申請して貰える金額は、前年度決算の合計とサークルの本籍所属員の人数によってあらかじめ上限が決まっています。領収書と書類を出しても、予算をオーバーしてしまうとお金はもらえないので、予算より高い買い物をしてしまった年は部員から集めた部費でまかなうこととなります（ちなみに2008年度は33000円でした）。

○冊子を作るときの仕事

やはり領収書を預かりますが、備品を買う際とは書類が違います。

文学研究会では、ゆきかぜ・コトノハの冊子を作成する際に「学生団体が行う正課外の企画に対する経費補助（下記参照）」を申請して、補助金を貰っています。そのため領収書はその形式で提出することとなります。

☆文研が「学生団体が行う正課外の企画に対する経費補助」を貰うための手続き

- ①計画書（部長と推薦の先生の判子が必要）を提出する。期限は活動の一ヶ月前。
- ②紙・印刷のためのリソカード・ホチキスの芯の領収書を集める。
- ③補助申請書（やっぱり部長と推薦の先生の判子が必要）を書く。提出する。
- ④問題がなければ、領収証の合計金額の六割が学校から口座に振り込まれます。残りの四割は部費から払います。

○年度末から新年度にかけての仕事

年度の最後（二月くらい）に来年度の予算書を提出します。そして年度の最初（五月くらい）には昨年度の決算書を提出します。

☆予算書とは…

来年はこのくらいお金が集まってこのくらい使うのだろうな、という予想。

でも来年は部員が何人入るのか、急に購入するものが出てくるかもしれない等、考えてもわからないことが多いので、予算というか予算というか。実際の金額と違って、別に影響はないそうです。

☆決算書とは…

一年間の収支の総まとめ。

補助金支払い申請書（上の「普段の仕事」参照）で、予算以上のお金を使ってしまった場合はその領収証もまとめて出します。他にも、「補助金をいくらもらったか」「部費をいくら使ったか」等の、とにかく総まとめ。次年度の補助金はこの合計を元に出されるので、重要です。

○他にも有志冊子発行や、他大学との合同誌の発行等、お金を使うことがあると必要に応じて対応します。全体的に作業は地味です。

## 幹事

▼具体的な仕事は以下の通り

○納会や打ち上げなどの主催。

4年生を送り出す「追いコン」や新しく入ってくる1年生を迎える「新歓」など重要な仕事もあります。

○合宿の主催。

夏休みに、サークルで合宿に行きます。泊まりで読書会を行ったり、レクリエーションを行いサークル員同士、親好を深めます。それらの手配や準備を幹事が行います。

## 渉外

主にサークル外部との交渉・連絡をし、サークル内外の橋渡しとしての役割を担い、サークルの活動の幅を広げていく上で重要な仕事です。他大学のサークル等との連絡窓口となるべく、さまざまな活動に進んで参加する積極性が求められます。また、活動を通して多くの人と関わるため、社交性が問われる役職と言えるでしょう。

▼具体的な仕事は以下の通り

サークル外での仕事

○大学読書人大賞の実行委員：会議への出席、MLでの報告など。

○Lit 関東のメンバーとしての活動：会議への出席、MLでの報告、教室申請など。

サークル内での仕事

○外部団体との交流の成果を報告。また活動を情宣。

## HP 管理

HP 管理の仕事は主に文研 HP の更新、HP に届いたメールのチェックと返信です。

▼具体的な仕事は以下の通り

更新は主に、読書会など活動内容について報告する場合や、活動について変更があった場合などに行われます。また交流のある他大学のサークル等へリンクを貼ることもあります。現在のところ、仕事の内容は役職担当者の判断に委ねられる部分が大きく、これが必要であるとはっきり決まっていない部分も多いです。

## 編集長

▼具体的な仕事は以下の通り

### ○原稿募集

発行予定日のおよそ2カ月前に原稿募集をする。コトノハの場合はテーマが決定してからの募集になる。テーマの決定に関しては発行日に近づけば近づくほど編集作業に支障をきたすので、テーマ決定の早期化を部長を含め積極的に促していく。原稿投稿用アドレスに随時投稿される投稿原稿を確認。投稿の際に添付し忘れなど事故が無いかを確認する。

### ○校正

原稿投稿締め切り後、各編集委員に原稿を振り分ける。校正は各編集員の担当制となるので効率よく校正作業が進むような振り分けにしていく。その際に校正締切日を指定し、校正をしてもらう。編集長自身も校正作業には参加する。

### ○編集会議

編集委員それぞれに対して集合できる日を調整し、都合のつく日で編集会議を行う。編集会議では各自が担当原稿に対して施してきた校正結果を伝え、また原稿に関する疑問点等も伝える。編集長は編集会議で出た編集委員からの意見等をまとめる。

### ○原稿返却

編集会議を終え校正結果を整理したのち原稿投稿者それぞれに対して面会できる日を調整する。投稿者の都合のつく日に直接会い、編集会議での結果を投稿者に伝える。同時に原稿再提出期限を伝える。

### ○原稿再提出後の流れ

投稿時と同じようにメールで再提出された原稿の書式等の最終チェックをする。編集長は別途「表紙・裏表紙・中表紙・予告・あいさつ・目次・編集後記・広告」を作成する。作成する際の書式は発行冊子の書式に準ずる。以上の通り原稿再提出後の作業は一括して編集長が行う。相当な負担を要するので編集長はこの作業について計画的に行っていく。製本に必要な原稿がすべてそろったらそれを基に台割表を作成し、製本日に備える。

### ○製本日

製本日までに会計から用紙代とリソカード代を受け取る。編集長は製本日当日製本工程に従って印刷、製本作業を行う。サークル員の協力を募り短時間で作業を行うこと。また印刷部数は10部単位とする。

### ○冊子配布

成した冊子を各ラックに配置する。場所および配布冊数は

- ・外濠校舎1階ラウンジ→2か所 / 各5冊
- ・ヘリオス→2か所 / 各10冊
- ・フォレストガーデン前→1か所 / 10冊

の計40冊が一度に配布する冊子の上限となっている。この数字を上限とし、冊子を補充数する際はこの上限を超えないようにする。

### ○配布数の調査について

製本完了後の冊子の内訳は、35部を部員配布用(各年によって部員数が変動するのでその都度調整する)とし10部を渉外活動用とする。持ち出し禁止のバックナンバーとして保管するものは5冊とする。以上50部を製本完了の段階ではじき、残りを配布用とする。巡回時上記の配布数よりもラックに置かれている冊子の数が減っていた場合、上限まで補給する。その際に補給する前の冊子数と、補給した冊子の数をメモしておく。巡回の周期は4・7日としこれを約2週間続け、2週間の結果をまとめる。配布予定部数と配布数の数字を出し記録として残しておく。

## 編集委員

基本的な編集委員の仕事とは、

- ①機関紙の校正作業。
  - ②機関紙の製本作業における、編集長の補佐や代理。
- の二つになります。

▼具体的な仕事は以下の通り

サークル員から投稿された機関紙の原稿は、まず編集長の手により作品ごとの担当を割り振られ、それが各編集委員に到達されます。編集委員は到達された自分の担当作品を印刷し、その原稿に誤字脱字や書式上の間違い、人称と描写の不一致や表現上の文法間違い……etc を指摘する校正の書き込みを加えます。これまで一つの作品につき必ず複数の編集委員が担当となっており、校正を加えた複数の原稿は編集長の元で一つの原稿へ集約され、各作品作者への譲渡と校正指摘を行います。集約を行う上で、同じ作品を担当する編集委員と編集長で集まって編集会議という手段を取ることもあります。書き込みだけで伝えきれないニュアンスや会議していく中で気付く問題点はまま存在し、時には校正の範囲を越えて慎重な判断を必要とする指摘への議論も発生し得るからです。またその集約後の譲渡、指摘についても、作者と予定が合わせやすい編集委員が担当するという形をとることもあります。

製本の効率化を図る上で、編集委員が原稿の印刷を担当することがあります。現体制では編集長の割り出したページ表に則っての簡単な作業となっているので、事前の準備等は要りません。機関紙の製本日に、編集長不在時の代理指揮をやることもあり得ます。



●サークル機関誌

文研には機関誌（サークルで作っている冊子）が二種類あります。

両方ともサークル員が創作した作品を掲載する冊子です。

また他にもサークル員が有志で企画し制作する「有志冊子制度」というものがあります。

ここではその三つについて紹介していきます。

ゆきかぜ

●内容

サークル員が自由に創作した文芸作品を掲載する冊子です。  
小説を書く人が多いですが、ブックレビューなども掲載しています。  
小説のジャンルもさまざま♪

●発行回数

年3回

●書式

- ・用紙サイズ：B5・縦書き
- ・余白：上左右 20mm. 下 25mm
- ・フォント：MS 明朝推奨
- ・フォントサイズ：10.5 または 10（10.5 推奨）
- ・文字方向、段組：縦書き・2段組
- ・文字数行数：26 字 24 行
- ・ページ制限：なし

## コトノハ

### ●内容

サークル員でテーマを1つに絞って、そのテーマに沿って書かれた短編を載せる冊子です。  
ページ制限があるので、比較的多数の人の作品を載せることができますので、様々な作品が読めます。

### ●今までのテーマ

「雪」「月」「猫」「東京」「時」「夜」  
「境界線」「A」

### ●発行回数

年2回

### ●書式

- ・用紙サイズ：A5・縦書き
- ・余白：上下20mm. 左右15mm
- ・フォント：MS明朝推奨
- ・フォントサイズ：10
- ・文字方向、段組：縦書き・2段組
- ・文字数行数：22字21行
- ・ページ制限：5ページ以内（表紙のぞく）

☆詩歌の場合は書式にのっとる必要はありません。用紙サイズと余白、ページ制限だけ守ってください。

## 有志冊子制度

### ●制度の詳細

- ・機関誌とは別に、有志が集まり冊子を作る制度。また有志冊子は無料配布が前提。
- ・発行費用の支援について…  
支援の上限額は一回につき5000円までとする。作成に当たりそれ以上かかった場合は、その差額は参加者が負担する。冊子完成後、作成にかかった費用分、領収書を会計に提出。リソ使用代は使用数を申告。  
\*参考までに⇒ゆきかぜは60ページ・100部くらいなら5000円以内で作成できている
- ・最低発行部数  
原則100部とする。
- ・年度ごとの使用回数  
その度ごとに会計に相談。
- ・有志参加者  
最低1人、上限なし。サークル外からの参加も可。ただし、有志参加者のうち、2/3が文学研究会サークル員でないと発行は認めない。発行責任者もサークル員とする。
- ・発行者の名目  
発行する冊子の表紙には、「文学研究会有志」の字を必ず記載。

### ●有志冊子発行までの流れ

①部長/会計/編集長のうち誰かに相談

(予算の都合で支援できない場合があるので事前相談が必要)

②企画書(A)の提出

・所定の企画書(A)の用紙に作成する有志冊子の企画内容および参加者などの必要事項を記入し、提出する。

③企画の承認

・提出された企画書(A)を部会で議題に上げ、承認をとる。

※企画参加者以外のその場にいるサークル員のうち2/3(半端数は切り上げ)の賛成で承認。

#### ④途中報告

- ・二か月以内に企画の進行状況を①で相談した者に報告。
- ・これがない場合は、また①からやりなおす。(企画の中倒れを防ぐため)

#### ⑤原稿と企画書（B）の提出。

- ・所定の企画書（B）の用紙に最終的な企画内容について記入し提出。
- ・原稿をデータで文研に提出。データは文研で保管する。

#### ⑥最終チェック

- ・原稿に編集委員が目を通す。問題がなければ発行を許可。企画書（B）にサインする。
- ※その際チェックする点は、原稿のクオリティではなく、社会的に問題がないかどうか。
- ・企画書（B）を部会で議題にあげ、承認をとる。

#### ⑦冊子作成→発行

#### ⑧会計

- ・作成時の領収書を提出。リソ使用代は使用数を申告。→費用を返還

### ◆投稿するにあたって注意事項（簡易版）◆

#### ①作品を書く前に…

作品を制作する際には Word を使う事。それ以外（手書き含む）は受付けていません。パソコンがない人は大学の情報カフェテリアを利用するか編集長まで相談しましょう。

#### ②作品を投稿する前に…

作品が出来上がった後はセルフチェックをしてみてください。特に、誤字脱字や単語の誤用、原稿用紙の使い方（ex.「！」や「？」のあとには一文字分の空白。「…」や「—」は二つ以上続けて使う。地の文で改行した場合は最初の一文字を下げるなど）

#### ③作品を投稿する前に その2…

作品には必ずタイトルとペンネームが入った表紙をつけます。表紙の書式については用紙サイズ（それぞれの書式に準ずる）以外の指定はありませんが、写真の多用やベタの多いイラスト、権利関係のある画像等の使用は不可です。また表紙は本文とファイルを分けて別立てで作るよう心掛けてください。

#### ④投稿する際に…

基本的にはメールに作品（本文+表紙）を添付してください。ファイル名は『本文⇒「タイトル」』及び『表紙⇒「タイトル+表紙」』としてください。メールボックスにファイルが大量に集まるため、『無題』や『ゆきかぜ用』などにされると非常に管理が面倒という作業上の都合もあります。メール本文には本名、ペンネーム、作品名を必ず記入してください。また意図的に前述の書式と異なる設定を用いた場合や、原稿用紙の使い方に反する表現をした場合には、その旨も書き添えてください。

【原稿投稿用アドレス】 [bunken\\_genkou@yahoo.co.jp](mailto:bunken_genkou@yahoo.co.jp)

#### ⑤投稿した後…

原稿がきちんと届いたか不安な方は編集長まで確認をしてください。

投稿された作品は編集委員が校正及び校閲をします。その後、作者に掲載の可否、質の向上のための改善点、修正点が伝えられます。作者はそれらを踏まえた上で作品を見直し修正し、再投稿〆切までに同じ投稿用アドレスに再投稿してください。



# 年間スケジュール

\* 文学研究会の（あくまで基本的な）年間スケジュールです v

月	日程	活動内容	Lit関東会議&読書会	部会・定例会など
4月	上旬	『機関誌ゆきかぜ新入生歓迎号』配布開始	毎月中旬から下旬に開催	週1回開催
	中旬	新歓読書会&コンパ		
	下旬			
5月	上旬	『大学読書人大賞』公開討論会		
	中旬	新歓レク		
	下旬	『文学フリマ』参加		
6月	上旬	『機関誌ゆきかぜ新入生デビュー号』刊行&配布開始		
	中旬	『大学読書人大賞』贈賞式		
	下旬			
7月	上旬			
	中旬			
	下旬	『機関誌コンパ』刊行&配布開始		
8月	上旬	読書会&前期納会		↓
	中旬			
	下旬			
9月	上旬	合宿、合宿内読書会		
	中旬			各会週1回開催
	下旬			
10月	上旬			
	中旬			
	下旬	『機関誌ゆきかぜ学祭号』刊行		
11月	上旬	自主法政祭への参加(例年は模擬店。また学祭号配布)		
	中旬	学祭打ち上げ		
	下旬	『文学フリマ』参加 役員総選挙		
12月	上旬	『大学読書人大賞』エントリー作品決定会議		
	中旬	『機関誌コンパ』刊行		
	下旬			
1月	上旬			
	中旬			
	下旬	読書会&後期納会 『大学読書人大賞』推薦文提出		↓
2月	上旬			春休み中は不定期に開催
	中旬			
	下旬	『大学読書人大賞』推薦文投票決定会議		
3月	上旬	『虎の巻』新年度用完成		
	中旬			
	下旬	『機関誌ゆきかぜ新入生歓迎号』刊行		

※読書会は不定期に月一開催

## 新入生歓迎会

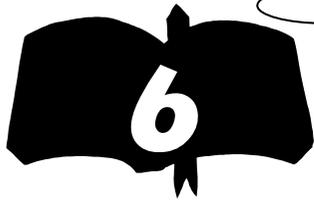
ゆきかぜ歓迎号刊行やピラの準備などを入学式前からします。そして入学式やガイダンス時期にそれらを配ります。新入生歓迎会として毎年外濠沿いの桜並木でお花見をやります。また部長主催読書会とその後に続いて行われる新歓コンパも毎年恒例の行事となっています。

## 夏の合宿

毎年必ず行われている夏の合宿。毎年場所は未定です。  
2008年度の夏の合宿では川原に行ったり、バーベキューをしたり、有志で温泉に行きました。他にこれは毎回行われている事ですがレクリエーションとしてバスケットと肝試しをしました。  
また二日目は読書会を開催しました。取り扱った作品は夏目漱石の『夢十夜』です。形式としてはまず少人数のグループごとにわかれて話し合い、その後グループの代表者が発表していくものでした。

## 自主法政祭

11月に行われている法政祭に文研は例年模擬店で参加しています。また学祭号を刊行して配布しております。4日間でシフトは回すため一人だいたい二回入る形となっています。そのためちゃんと自由に動ける日が多いので、他サークル企画だけでなく同じ時期に開催されている他大の学祭へ顔出しに行く人も多いです。



## 他サークルとの交流イベント

文研は他サークルとも交流を持っています。

多摩キャンパスにある「ものかき同盟」

多くの文芸サークルが参加している「大学読書人大賞」

他大の文芸サークルとのパイプ媒介となっている「関東文芸サークル連盟 (通称 Lit 関東)」

ここでは他サークルとの交流について紹介していきます。

### ものかき同盟

公式 HP⇒<http://sky.geocities.jp/monokakidoumei/>

「もの書き同盟」は法政大学多摩キャンパスを拠点にして活動を行っている文芸創作サークルです。「書きたい人と、書いたものを見せたい人に発表の場を」を活動理念とし、2004年4月から活動を行っています。(公式 HP より)

文学研究会では現在、年に一度の交流会や、お互いに学祭を訪問するなどの交流を行っています。

法政大学に存在する文芸サークルどうし、キャンパスを越えた関係を築いていこうと考えています。

### 大学読書人大賞

公式 HP⇒<http://www.jplic.or.jp/dokushojin/>

「大学読書人大賞」は、全国の大学文芸サークルによる投票と評論と議論によって、大学生に最も読んでほしい本を選ぶ、年に1度の催しです。(公式 HP より)

#### 【選考方法簡略説明】

- ①サークルの中で、最大5作品までの「大学生にぜひ読んでほしい本」を選ぶ。
- ②選んだ5冊までの書名を、投票用紙に記入して、郵送投票。
- ③12月上旬に投票を集計して、上位5作品を「大学読書人大賞」候補作品としてノミネート。
- ④ノミネート作品を、各サークル単位で改めて読み、その中で最も「大学生に薦めたい」と思った1作品の推薦文を書いてサイトに投稿。
- ⑤サイトにアップされた推薦文を読み、5作品の推薦文の中から、それぞれ最も優れていると思った推薦文を1つずつ選ぶ。
- ⑥作品ごとに、最も票の集まった最優秀推薦文を選び、その推薦文を執筆したサークルの代表者5人がゴールデン・ウィーク中(日時未定)に東京に集まり、公開討論会を行う。討論の最後に、討論参加者5人に5作品の順位を付けてもらい、最も高い評価を集めた1作品を「大学読書人大賞」とする。
- ⑦6月には大賞受賞作家を招いて贈賞式を行い、作家と投票に参加した文芸部の交流を図る。

## 関東文芸サークル連盟（通称：Lit 関東）

<http://lit08.web.fc2.com/>

関東圏にある大学の文芸サークルが定期的集まり、読書会などを通して交感しています。  
また合同冊子などの企画も進行中…。

## 日本文学研究会

文学研究会の姉妹サークルです。部室など共有していますので、仲良く末永くお付き合い  
しましょう。

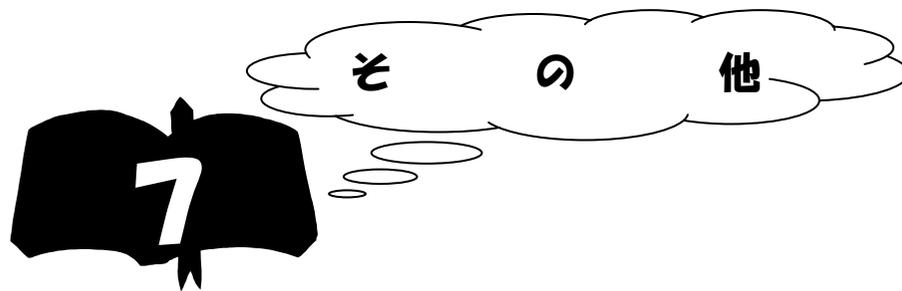
## サークル支援機構（CSK）

法政大学の市ヶ谷キャンパスにおけるサークル活動を支援し、サークルを中心とした法政  
大学の文化の発信を推進する事を目的とした学生主体の組織です。（CSK 仮定款より）

長期会議室（部室）を借りたり、部会のための部屋を借りたり、サークル補助金をいただ  
くにあたり、市ヶ谷のサークルは学生センターに団体登録の書類を提出しているのですが、  
その団体登録をしたサークルは全部ここから支援をしてもらえるということです。

そのかわり定期的に開催される情報伝達のための会議には誰か一人が必ず出席しなければ  
なりません。

他にここが主催する他サークルとの交流会的なものもあります。



### 1、mixi にコミュニティ有り

mixi に『法政大学文学研究会』のコミュがあります。承認制じゃないので、登録してみ  
てくださいな。

### 2、HP 有り

URL⇒<http://bunken.ohugi.com/index.html>

一度覗いてくださいな。

### 3、質問等は…

部長、副部长はもちろん、部室にいるサークル員になんでも聞いてみてください。

---

### 【最後に製作者個人的な一言…】

今回初めての試みということで、かなり手探り状態で作成しました。それでもこの虎の巻  
が文学研究会を定義するものとして、また説明書として役に立てば嬉しいと思います。ま  
た不親切な記述や箇所がありましたら、遠慮なく事情がわかりそうな人間に誰でもいいの  
で質問してください。

☆Special Thanks…

制作に協力してくれたサークル員のみんな

（【虎の巻 ver.1】製作者より）